

「なごや東山の森づくりの会」定例会報告

日 時：2015年8月2日(日) 9:00~11:00 天候：晴 最高気温：37.0℃

活動場所：くらしの森 大坂池周り・南斜面・中道沿い

作 業：地域性植樹保護のため草刈り

集合場所：里山の家前

参加者：会員 22名 子ども 1名 名古屋市都市緑化 2名

連日最高気温が35℃を超え、当日も集合時には30℃をうわまわるなかを22名のありがたい会員と子ども1名、さらに都市緑化から若手の2名が集まりました。

あまりの暑さに作業棟の日陰で本日の作業説明をし、十分休憩と水分補給をするよう注意のち二手に分かれて作業を開始しました。

一組は大坂池の西側の草刈りですが、2か月前に草刈りをしたにもかかわらずロープの外から見るとただの草むらのようにしか見えません。それでも植樹の周りの草を刈っていくとイボタやズミ、シャシャンボ等の若木が見えてきます。

もう一組は南斜面地の植樹をさがしますが、クズなどが繁茂しており、草叢を分け入っても目指す植樹が全く見えません。はじから慎重に草を刈って進みながら、植樹した木を切らないよう注意して周りを刈り倒して救出していきます。おかげで植樹木に日光が当たるようになりました。

作業をはじめて15分もすると熱中症計がけたたましくアラームを鳴らします。止めても再び鳴りやみません。30分で水分補給と休憩をとり、3回目の参加となった少年に拍手のなか記念品が贈呈されました。

その後も30分作業して休憩し、最後に元気の残っている人で中道沿いの植樹周りを草刈りして11時には作業を終了しました。

参加した人は大変な暑さのなか、お疲れ様でした。



作業前の草むら



汗だくで作業



作業後はすっきり



標識が見えた



木陰で休憩



記念品贈呈

次回は9月6日(日)9時から、一粒荘跡地の作業です